



1 需給見通し

農林水産省は、「砂糖及びでん粉の価格調整に関する法律」（昭和40年法律第109号）により、四半期ごとに砂糖および異性化糖の需給見通しを公表している。令和7年9月に公表した「令和7砂糖年度における砂糖及び異性化糖の需給見通し（第1回）」の概要は、次の通り（表1～3。詳細は2025年11月号参照）。

令和7砂糖年度（10月～翌9月）の見通し

【砂糖】

総消費量：178万7000トン（前年度比0.2%減）

総供給量：178万2000トン（同1.6%減）

【加糖調製品】

消費量および供給量：36万7000トン（同0.8%増）

【異性化糖】

消費量および供給量：78万トン（同2.1%増）

表1 令和7砂糖年度における砂糖の需給見通し

（単位：千トン）

		令和6砂糖年度 (実績見込み)	令和7砂糖年度				
			10月～12月	1月～3月	4月～6月	7月～9月	合計
消費量	分蜜糖	1,752	470.9	404.8	439.3	435.0	1,750
	含蜜糖	38	7.6	11.8	9.8	7.9	37
	合計	1,790	478.5	416.6	449.1	442.9	1,787
供給量	国内産糖	分蜜糖	683	320.7	275.1	47.0	-
		含蜜糖	11	1.2	7.3	0.7	-
	小計	694	321.9	282.4	47.7	-	652
	輸入糖	分蜜糖	1,110	294.6	190.8	326.5	311.6
		含蜜糖	7	1.3	2.4	1.9	0.8
	小計	1,117	295.9	193.2	328.4	312.4	1,130
合計	分蜜糖	1,794	615.3	465.9	373.5	311.6	1,766
	含蜜糖	17	2.5	9.7	2.6	0.8	16
	小計	1,811	617.8	475.6	376.1	312.4	1,782
	期末在庫	312	451.3	510.3	437.3	306.8	307

資料：農林水産省「令和7砂糖年度における砂糖及び異性化糖の需給見通し（第1回）」

注1：分蜜糖は精糖ベースの数量、含蜜糖は製品ベースの数量である。

注2：輸入糖の分蜜糖供給量は、機構売買数量である。

表2 令和7砂糖年度における加糖調製品の需給見通し

（単位：千トン）

		令和6砂糖年度 (実績見込み)	令和7砂糖年度				
			10月～12月	1月～3月	4月～6月	7月～9月	合計
消費量		364	96.7	89.3	85.4	95.3	367
供給量		364	96.7	89.3	85.4	95.3	367

資料：農林水産省「令和7砂糖年度における砂糖及び異性化糖の需給見通し（第1回）」

注1：改正糖価調整法（平成30年施行）に基づき調整金の対象とされた加糖調製品を対象としている。

注2：消費量は対象となる加糖調製品の輸入量（財務省貿易統計より算出）を踏まえて見通しており、供給量は消費量に見合った量が供給されるものとして見通している。

注3：令和7砂糖年度の消費量は、令和6砂糖年度の輸入実績を踏まえて見通している。

表3 令和7砂糖年度における異性化糖の需給見通し

	令和6砂糖年度 (実績見込み)	令和7砂糖年度					(単位:千トン)
		10月-12月	1月-3月	4月-6月	7月-9月	合計	
消費量	764	171.1	176.8	221.4	211.0	780	
供給量	764	171.1	176.8	221.4	211.0	780	

資料: 農林水産省「令和7砂糖年度における砂糖及び異性化糖の需給見通し(第1回)」

注: 標準異性化糖(果糖55%ものの固形ベース)に換算した数量である。

2 輸入動向

【粗糖の輸入動向】

9月の輸入量は前年同月から大幅に減少

財務省「貿易統計」によると、2025年9月の甘しあ糖・分蜜糖(HSコード 1701.14-110)および甘しあ糖・その他(同1701.14-200の豪州、以下同じ)の輸入量は、11万5185トン(前年同月比27.4%減、前月比2.3倍)であった(図1)。

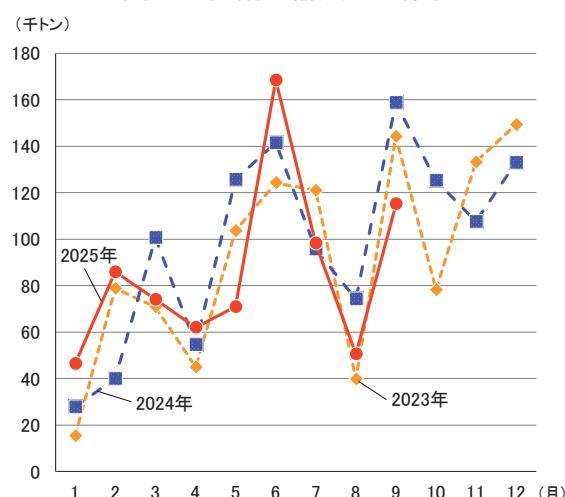
なお、9月は甘しあ糖・分蜜糖は輸入実績がなく、甘しあ糖・その他のみであった。

甘しあ糖・その他の輸入先は豪州で、国・地域別の輸入量は次の通りであった(図2)。

豪州 11万5185トン

(前年同月比24.3%減、前月比3.2倍)

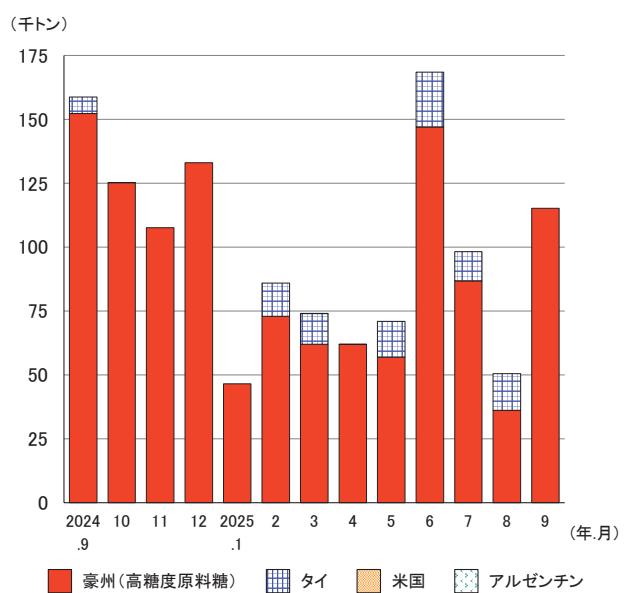
図1 粗糖の輸入量の推移



資料: 財務省「貿易統計」

注: HSコード1701.14-110、1701.14-200(豪州のみ)

図2 粗糖の国・地域別輸入量の推移

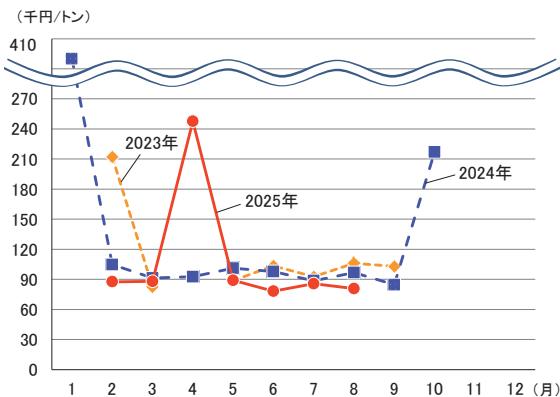


資料: 財務省「貿易統計」

注: HSコード1701.14-110、1701.14-200(豪州のみ)

2025年9月における甘しあ糖・その他の1トン当たりの輸入価格は7万462円(前年同月比11.1%安、前月比8.1%安)であった(図4)。

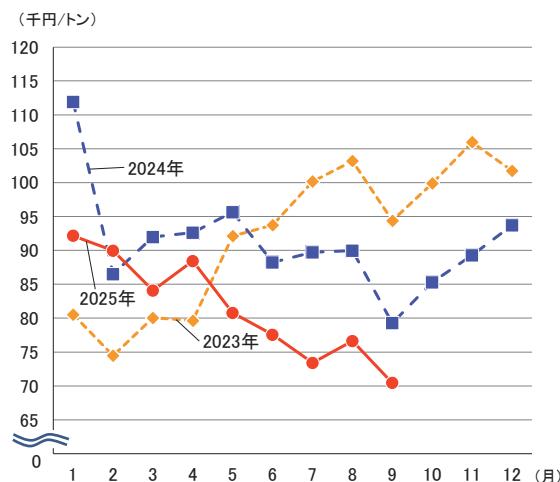
図3 粗糖（HSコード1701.14-110）の輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：2023年1月、4月、10月、11月、12月、2024年11月、12月、2025年1月および9月は輸入実績なし。

図4 高糖度原料糖（HSコード1701.14-200の豪州）の輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」

【含蜜糖の輸入動向】

9月の輸入量は前年同月から大幅に減少

財務省「貿易統計」によると、2025年9月の含蜜糖（HSコード 1701.13-000、1701.14-190）の輸入量は、314トン（前年同月比16.0%減、前月比76.4%増）であった（図5）。

輸入先は中国、フィリピンおよびインドで、国・地域別の輸入量は次の通りであった（図6）。

中国 294トン

（前年同月比0.7%増、前月比8.2倍）

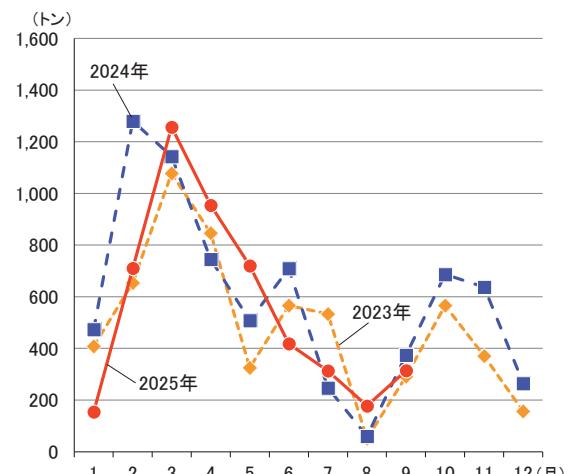
フィリピン 19トン

（同68.9%減、同18.8%増）

インド 1トン

（前年同月同、前月輸入実績なし）

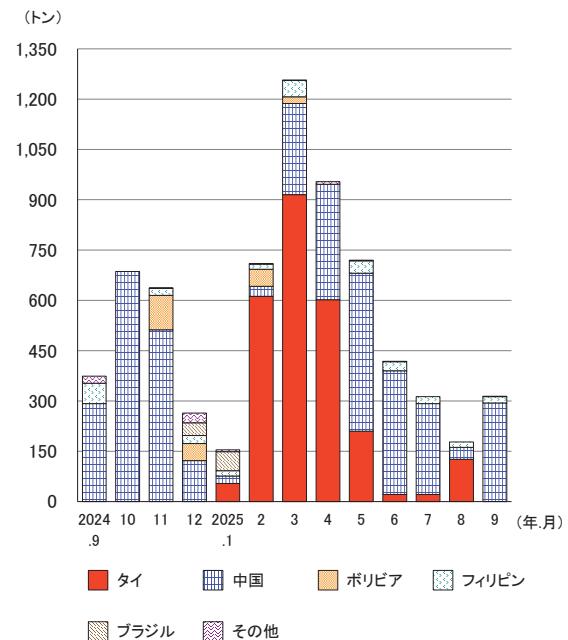
図5 含蜜糖の輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード1701.13-000、1701.14-190

図6 含蜜糖の国・地域別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」

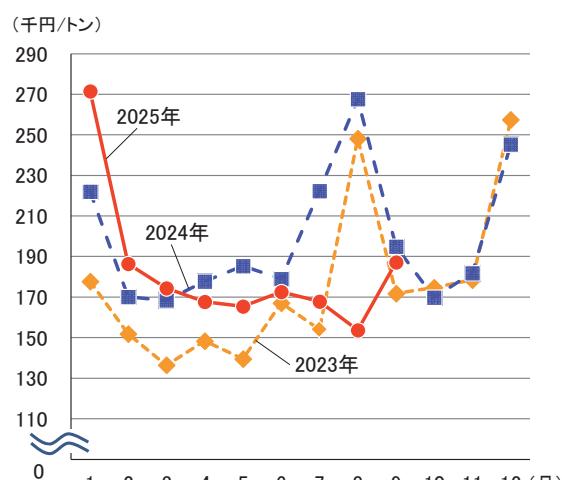
注：HSコード1701.13-000、1701.14-190

2025年9月の1トン当たりの輸入価格は、18万7172円（前年同月比4.0%安、前月比21.8%高）であった（図7）。

国・地域別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

中国	16万7510円
	（前年同月比1.4%安、前月比21.6%安）
フィリピン	46万684円
	（同54.5%高、同39.6%高）
インド	77万1000円
	（同3.5倍、前月輸入実績なし）

図7 含蜜糖の輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード1701.13-000、1701.14-190

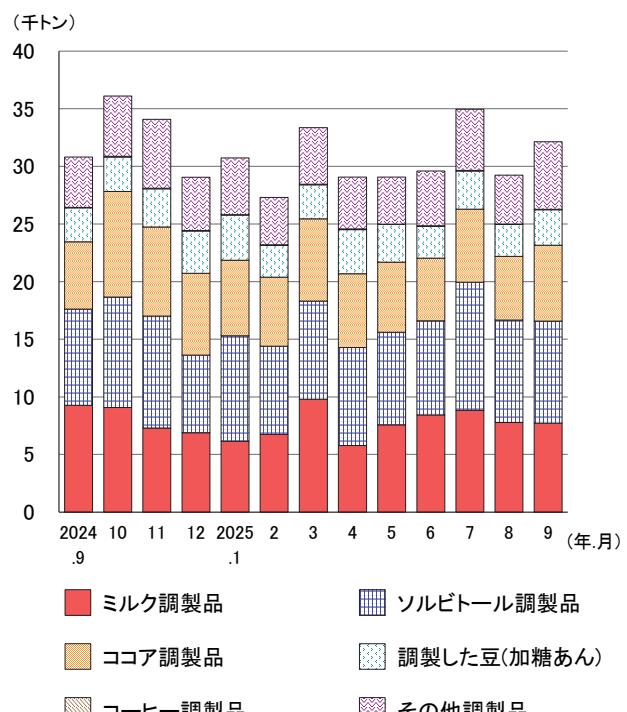
【加糖調製品の輸入動向】

9月の加糖調製品の輸入量は前年同月からやや増加

財務省「貿易統計」によると、2025年9月の加糖調製品の輸入量は、3万2146トン（前年同月比4.4%増、前月比10.0%増）であった（図8）。

品目別の輸入量は、表4の通りであった。

図8 加糖調製品の品目別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：各品目のHSコードは、次の通り。

ココア調製品：1806.10-110、1806.10-190、1806.20-112、1806.20-113、1806.20-121、1806.20-129、1806.32-212、1806.32-213、1806.90-212、1806.90-213
コーヒー調製品：2101.11-110、2101.11-190、2101.12-111、2101.12-112、2101.12-246
調製した豆（加糖あん）：2005.40-191、2005.40-199、2005.51-191、2005.51-199
ミルク調製品：1901.90-219、2106.90-284
ソルビトール調製品：2106.90-510
その他調製品：2008.99-269、2106.90-590、2101.20-246、2106.90-252、2106.90-253、2106.90-281、2106.90-282、2106.10-219

表4 加糖調製品 品目別輸入量（9月）

（単位：トン）

区分	輸入量	前年同月比 (増減比)	前月比 (増減比)
ミルク調製品	7,728	▲ 16.6%	▲ 0.5%
ソルビトール調製品	8,844	5.8%	▲ 0.6%
ココア調製品	6,585	12.8%	19.1%
調製した豆（加糖あん）	3,082	4.3%	11.5%
コーヒー調製品	32	22.1%	▲ 37.8%
その他調製品	5,876	34.8%	39.0%
合計	32,146	4.4%	10.0%

資料：財務省「貿易統計」

注：端数処理の関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

3 異性化糖の移出動向

10月の移出量は前年同月からかなりの程度減少

2025年10月の異性化糖の移出量は、5万7890トン（前年同月比7.2%減、前月比7.7%減）であった（図9）。

同月の種類別の移出量は、次の通りであった（図10）。

果糖含有率40%未満 276トン

（前年同月比1.5%増、前月比3.1%増）

同40%以上50%未満 1万6221トン

（同4.5%減、同5.6%増）

同50%以上60%未満 4万714トン

（同8.0%減、同12.2%減）

同60%以上 678トン

（同22.6%減、同11.5%減）

図9 異性化糖の移出量の推移

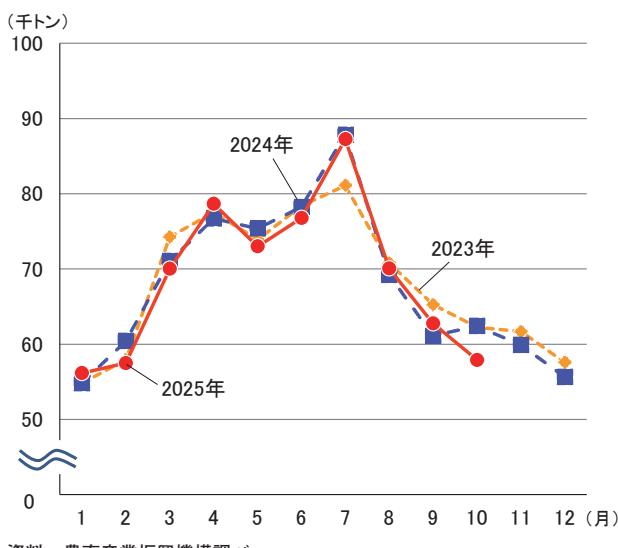
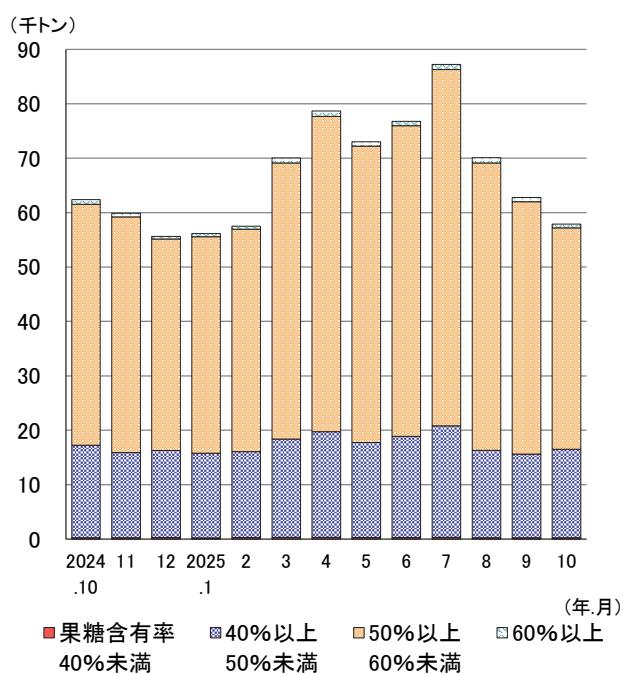


図10 異性化糖の種類別移出量の推移



4 価格動向

【市場価格】

砂糖・異性化糖ともに前月と同水準で推移

10月の糖種別・地域別の砂糖価格（日経相場）は、次の通りであった。

上白糖（大袋）

東京 1キログラム当たり249~251円

大阪 同249~251円

名古屋 同252円

関門 同254円

上白糖（小袋）

東京 1キログラム当たり261~265円

大阪 同264~265円

本グラニュー糖（大袋）

東京 1キログラム当たり254~256円

大阪 同254~256円

名古屋 同257円

ビート・グラニュー糖（大袋）

東京	1キログラム当たり249~251円
大阪	同249~251円
名古屋	同250円

10月の異性化糖の価格（日経相場、大口需要家向け価格、東京、タンクローリーもの、JAS規格品、水分25%）は、次の通りであった。

果糖分42%もの	1キログラム当たり167~168円
果糖分55%もの	同173~174円

【小売価格】

10月の上白糖小袋の平均小売価格は270.8円

マーチャンダイジング・オンRDSPOS（全国3800店舗）、以下同じ）によると、スーパーにおける10月の上白糖小袋（1キログラム）の平均小売価格は、270.8円（前年同月差5.6円高、前月差3.7円高）であった。最も高かったのは北海道で、最も安かったのは関東などであった。

同月の地域別^(注)の平均小売価格は、次の通りであった（表5）。

(注) 地域の内訳は、次の通りである（以下同じ）。

関東など：茨城県、栃木県、群馬県、長野県、山梨県、静岡県

首都圏：東京都、千葉県、埼玉県、神奈川県

中部：新潟県、富山県、石川県、福井県、岐阜県、三重県、愛知県

関西：大阪府、兵庫県、京都府、滋賀県、和歌山県、奈良県

表5 上白糖の地域別平均小売価格（10月）

（単位：円/kg）

地域	平均 価格	前年同月 価格差	前月 価格差
北海道	301.7	13.0	▲ 0.3
東北	283.8	2.5	2.7
関東など	250.2	▲ 6.0	5.2
首都圏	274.3	10.6	10.4
中部	271.5	9.0	1.0
関西	259.6	9.0	3.7
中国・四国	282.5	5.5	▲ 0.5
九州・沖縄	278.3	5.1	2.5

資料：農畜産業振興機構調べ（原典：マーチャンダイジング・オンRDS POS（全国3800店舗））

注1：価格は、消費税抜きの価格である。

注2：平均価格は、店舗別商品別の最高価格の単純平均である。

注3：前年同月価格差および前月価格差は、マーチャンダイジング・オンRDSPOSデータ内における価格差である。

10月のグラニュー糖小袋の平均小売価格は330.8円

スーパーにおける10月のグラニュー糖小袋（1キログラム）の平均小売価格は、330.8円（前年同月差7.9円高、前月差0.3円高）であった。最も高かったのは東北で、最も安かったのは関西であった。

同月の地域別の平均小売価格は、次の通りであった（表6）。

表6 グラニュー糖の地域別平均小売価格（10月）

（単位：円/kg）

地域	平均 価格	前年同月 価格差	前月 価格差
北海道	321.5	7.1	▲ 1.0
東北	360.4	6.0	0.0
関東など	322.6	▲ 0.1	0.1
首都圏	327.9	2.8	▲ 0.1
中部	355.3	15.0	0.4
関西	301.8	12.5	▲ 0.1
中国・四国	333.7	10.9	1.7
九州・沖縄	334.6	8.2	0.4

資料：農畜産業振興機構調べ（原典：マーチャンダイジング・オンRDS POS（全国3800店舗））

注1：価格は、消費税抜きの価格である。

注2：平均価格は、店舗別商品別の最高価格の単純平均である。

注3：前年同月価格差および前月価格差は、マーチャンダイジング・オンRDSPOSデータ内における価格差である。

10月の三温糖小袋の平均小売価格は311.5円

スーパーにおける10月の三温糖小袋（1キログラム）の平均小売価格は、311.5円（前年同月差3.8円高、前月差1.0円高）であった。最も高かったのは北海道で、最も安かったのは首都圏であった。

同月の地域別の平均小売価格は、次の通りであつた（表7）。

表7 三温糖の地域別平均小売価格（10月）

地域	平均 価格	前年同月 価格差	前月 価格差
北海道	369.6	20.7	8.4
東北	339.6	▲3.2	0.7
関東など	296.1	▲7.6	▲0.5
首都圏	293.1	3.0	0.8
中部	340.3	14.0	1.2
関西	294.2	10.3	▲0.4
中国・四国	336.3	0.9	3.5
九州・沖縄	300.5	8.6	2.7

資料：農畜産業振興機構調べ（原典：マーチャンダイジング・オンRDS POS（全国3800店舗））

注1：価格は、消費税抜きの価格である。

注2：平均価格は、店舗別商品別の最高価格の単純平均である。

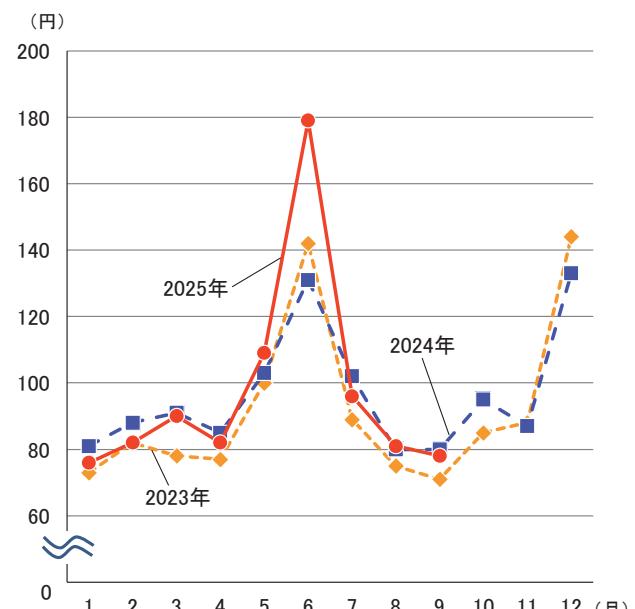
注3：前年同月価格差および前月価格差は、マーチャンダイジング・オンRDSPOSデータ内における価格差である。

【支出金額および購入数量】

9月の砂糖の支出金額は前年同月からわずかに下落

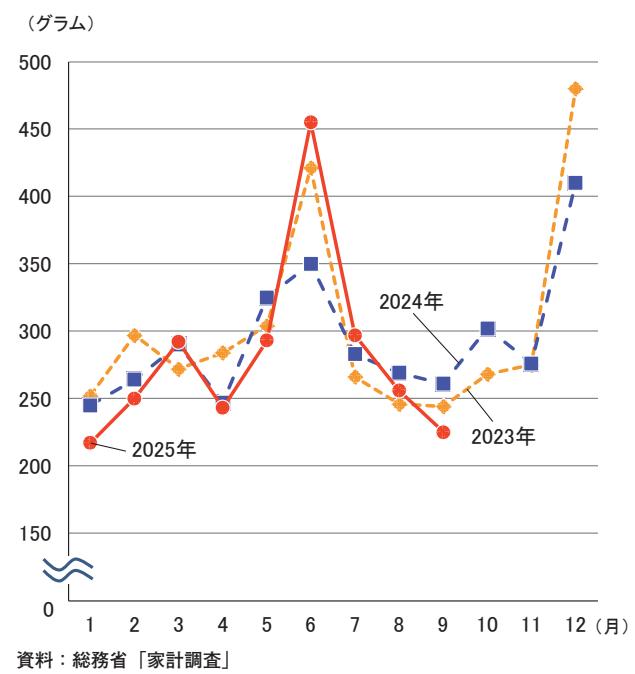
総務省「家計調査」によると、2025年9月における1世帯(二人以上)当たりの支出金額は78円（前年同月比2.5%安、前月比3.7%安）であった（図11）。また、同月の1世帯当たりの砂糖の購入数量は、225グラム（同13.8%減、同12.1%減）であった（図12）。

図11 1世帯当たりの砂糖に係る支出額の推移



資料：総務省「家計調査」

図12 1世帯当たりの砂糖の購入数量の推移



資料：総務省「家計調査」